

映画の完成を待たずに3人の証言者が亡くなっている。

ひとつひとつ私たちは失くしていく。全てを失くす前に叶えたい。

おばあち、待っててね、なんにも分かっちゃいない私はせめておばあちが好きだった歌をうたおう。
鮮やかに見えるようだ。壕の中の笑い声。あなたが笑ってくれる歌を届けるからね。

“忘れたいこと”を話してくれてありがとう。

“忘れちゃいけないこと”を話してくれてありがとう。

歌手 **Cocco** (毎日新聞「想い事。」より)



この映画は
生き残った者の真実の叫びであり
亡くなった友への心の奥底からの鎮魂の思いを
綴ったものです。
生存者はほとんどが80歳を越えました。
いつかは消えてなくなり
でも何年たってもこの映画は
ひめゆりの記憶を後世に確かに語り継ぐ
大事な財産になるだろうと信じています。
ひめゆり学徒生存者 本村つる

長く沈黙を保ってきた「ひめゆり学徒」

第2次世界大戦末期、沖縄では住民を巻き込んだ地上戦が展開されました。15歳から19歳の女学生たちも戦場動員され、献身的な看護活動の末、多くが亡くなりました。「ひめゆり学徒隊」です。あまりにもごい体験をへて生きのびた生徒たちの多くは、戦後長く沈黙を保っていました。この映画は、彼女たちの体験にじっくりと耳を傾けたものです。

「また戦世が来る？」

「ホウキ星が出たら、また『戦世(いくさゆ)』が来る」と、親から言い伝えられたひめゆり学徒がいました。ホウキ星とは、70年周期でやってくる彗星のこと。「70余年も経つと、戦争を体験した人たちも亡くなり、指導者が戦争を美化する。私の親たちが言ったことは、それを戒めようとしているのだと思います。」

この言葉が現実味を帯びつつある今…。

ひめゆりの生存者の記憶を受け取った私たちは、どのように次の世代に継いでいくのか。6月23日の沖縄慰霊の日になみ、毎年上映を続けていきます。

監督 **柴田昌平**
制作・上映スタッフ一同

私の一生の願いです。

「ひめゆり」を観てください。

出来れば世界中の人に観てほしいのです。

次の世代に伝えてほしい、

現実を感じてほしい。

心がここに詰まっているからです。———宮本亜門 (演出家)

戦争を知らない世代の私が、どうして戦争がいけないのか、理屈ではなく、肌で感じました。(10代)

歴史の改ざんが行われようとしている現在、意義深い作品というべきだ。(2007年日本ジャーナリスト会議JJC特別賞受賞理由より)

記憶は、その人の持つ時間とともにあります。放っておくと、その人とともに消えてしまいます。戦争の記憶をどのように若い世代に継いでいくのか? “私から、あなたへ———。”

生存者の言葉を受け取った皆さんとともに伝えていきます。(プロデューサー 大兼久由美)



長編ドキュメンタリー映画

ひめゆり

■自主上映・学校上映の問合せ 映画「ひめゆり」を観る会(プロダクション・エイシア内)
電話 042-497-6975 FAX 042-497-6976
himeyuri@asia-documentary.com http://www.himeyuri.info

ひめゆり 検索

出演:ひめゆり学徒の生存者22人 監督:ひめゆり平和記念資料館 監督:柴田昌平 プロデューサー:大兼久由美、小泉峰吉 撮影:澤橋正範、一之瀬正史、川崎哲也、川口慎一郎 音声:吉野奈保子、倉長良、山根剛行 題字:財前隆 音響効果:鈴木利之 音楽演奏:編曲:浦屋西三 MA:門倉晋 ポスターデザイン:市川千鶴子 イラスト:宮沢かなえ 製作:プロダクション・エイシア 共同製作:財団法人沖縄県女師一高女ひめゆり同窓会 2007年/日本/カラー/DVCAM-16mm/2時間10分/スタンダード 芸術文化振興基金助成事業

■ 2018年 6月16日(土) 13:30~16:30

13:00 開場

13:30 オープニング「別れの曲」コーラス

13:45~15:55 映画上映

16:00 プロデューサーあいさつ 大兼久由美さん

■ サンポートホール富山(富山県民共生センター)2階 実行委員会 参加費 0円(高校生以下無料)

主催 ドキュメンタリー映画「ひめゆり」上映実行委員会 連絡先 076-465-4130 (参納)

後援 北日本新聞社、北日本放送、富山エフエム放送

13年間にわたって撮り続けた証言。沖縄ひめゆり学徒の生存者22人。未だ一切を語れぬ元学徒もいる。

- 平成19年度
文化庁映画賞大賞
＜文化記録映画部門＞
- 2007年
日本ジャーナリスト会議
JCJ特別賞
- 2007年度
キネマ旬報ベスト・テン
第1位＜文化映画部門＞
- 2007年度
日本映画ペンクラブ
第1位＜文化映画部門＞
- 2007年
高崎映画祭 特別賞
- 2007年
全国映画祭 監督賞
- 2007年
日本映画復興賞 奨励賞
- 2007年度
SIGNIS JAPAN
カトリック映画賞

「忘れたいこと」を話してくれてありがとうございます



長編ドキュメンタリー映画

ひめゆり

柴田昌平 監督作品

製作:プロダクション・エイシア 共同製作:財団法人沖縄県女師→高女ひめゆり同窓会 プロデューサー:大兼久由美、小泉修吉
2007年/日本/カラー/DVCAM-16mm/2時間10分/スタンダード 芸術文化振興基金助成事業 文部科学省選定